

遮音板(防錆長寿命タイプ)

タフパネル



特長

排水機能

既設の統一型遮音板が腐食する原因である水の溜まる下部ハゼ折り構造部を水はけの良い排水機能構造に改良。

腐食防止

前面板、背面板を同種の高耐候性メッキ鋼板にすることにより、電食現象を回避。

経済性

前面板をアルミから高耐候性メッキ鋼板に、吸音材をグラスウールからポリエステルウールに変更することにより、リサイクル時の解体費用が低減。

環境対策

低光沢品を使用することで、光の反射を80%削減できます。

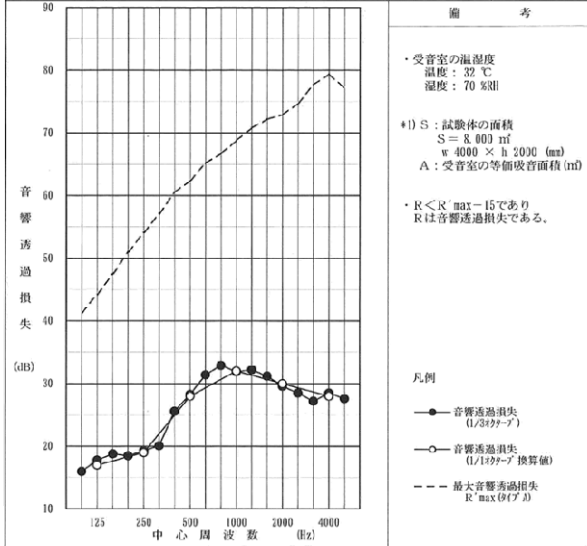
施工性

下部端部以外は統一型遮音板形状で作製。従来型遮音板と冠合できるため、事故復旧等の一部取替でも使用可能。

成績表

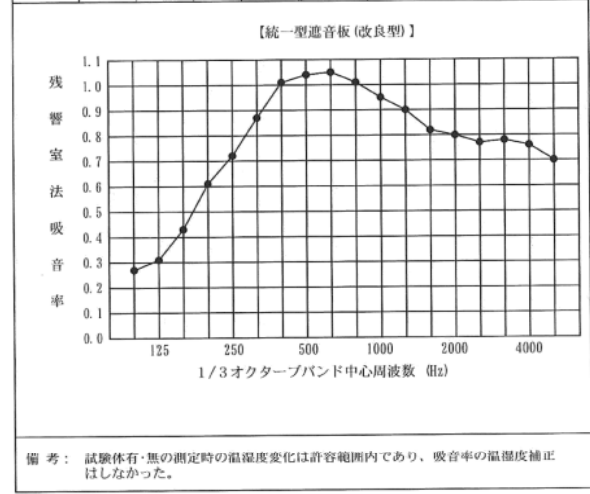
空気音遮断性能試験結果

中心周波数 (Hz)	平均音圧レベル (dB)			10log ₁₀ (S/A) (dB) **	音響透過損失 R (dB)	
	音源側	受信側	暗騒音		1/3オクターブ	1/1オクターブ
100	100.1	88.9	41.2	4.8	16.0	17
125	101.3	87.7	34.9	4.2	17.8	
160	98.7	84.2	29.5	4.3	18.8	
200	98.6	81.8	27.3	3.7	18.5	
250	99.8	84.0	30.4	3.5	19.3	
315	100.4	82.5	20.9	2.2	20.1	19
400	100.4	77.3	18.5	2.5	26.6	
500	100.6	74.8	16.9	2.5	28.3	
630	99.2	70.1	15.5	2.3	31.4	
800	99.8	69.0	15.7	2.1	32.9	
1000	100.8	70.5	16.3	1.6	31.9	32
1250	100.6	69.6	16.9	1.2	32.2	
1600	99.1	68.5	16.4	0.6	31.2	
2000	100.4	71.0	16.5	0.2	29.6	
2500	100.0	71.3	17.4	-0.2	28.5	
3150	100.8	72.8	17.8	-0.8	27.2	
4000	102.9	73.1	18.9	-1.3	28.5	28
5000	101.0	71.4	20.0	-2.0	27.6	

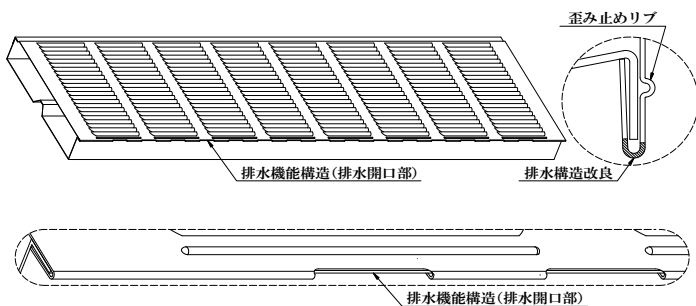


残響室法吸音率試験結果

試験年月日	平成 23 年 9 月 5 日		試験機	財団法人 日本建築総合試験所 大阪府吹田市藤白台5丁目8番1号			
試験体面積	11.8m ²			試験体有：26℃、84%RH 試験体無：26℃、84%RH			
残響室内の温湿度							
中心周波数 (Hz)	残響時間 (sec)	温湿度補正值	残響室法吸音率	中心周波数 (Hz)	残響時間 (sec)	温湿度補正值	残響室法吸音率
100	19.67	8.80	0.27	800	7.93	2.76	1.01
125	17.75	7.72	0.31	1000	7.22	2.78	0.95
160	15.60	6.11	0.43	1250	6.65	2.77	0.90
200	15.07	4.76	0.61	1600	5.98	2.78	0.82
250	13.81	4.14	0.72	2000	5.29	2.66	0.80
315	12.65	3.54	0.87	2500	4.70	2.55	0.77
400	11.06	3.06	1.01	3150	4.15	2.36	0.78
500	9.72	2.89	1.04	4000	3.53	2.17	0.76
630	8.76	2.77	1.05	5000	2.94	1.99	0.70



パネル構造



施工例



西日本高速道路メンテナンス中国株式会社

〒732-0053 広島県広島市東区若草町12番1号

アクティブインターシティ広島 オフィス棟12F

TEL.082-568-2288 FAX.082-262-2100

http://www.w-m-chugoku.co.jp/ E-mail:eigy@w-m-chugoku.co.jp